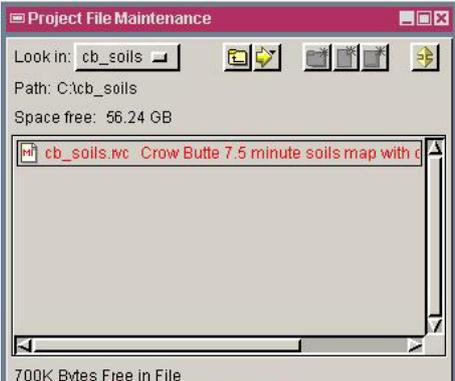


プロジェクトファイルのバリデーションエラーの調整

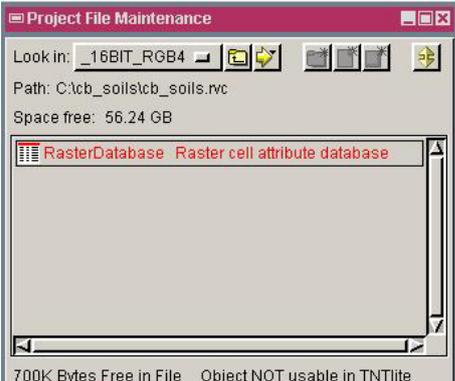
ご存知でしたか?... プロジェクトファイルメンテナンスを使って、プロジェクトファイルのバリデーションエラーを調整することができます。

プロジェクトファイルのバリデーションエラーを調整することで...

- コンフリクトや無効なサブオブジェクトを持ったオブジェクトを識別できます。
- バリデーションエラーを持ったオブジェクトに移動します。
- コンフリクトを解決し、無効なサブオブジェクトを取り除きます。

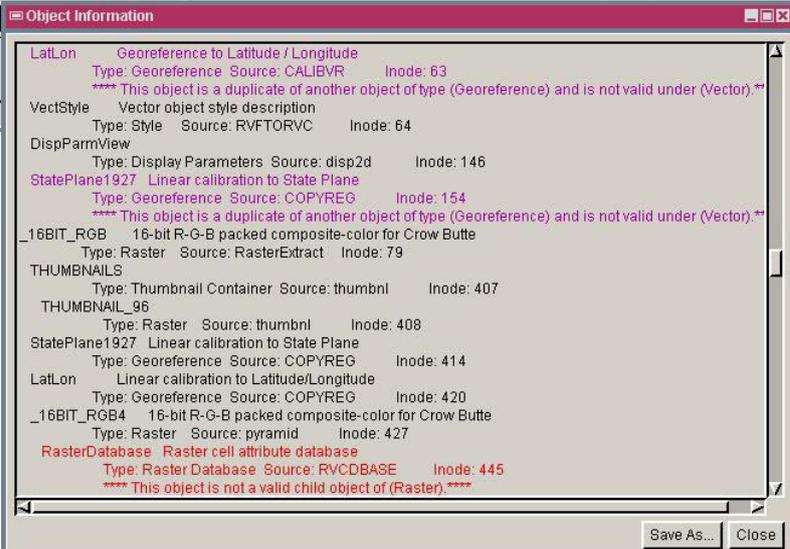


700K Bytes Free in File

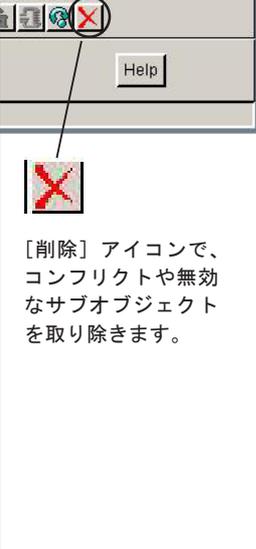


700K Bytes Free in File Object NOT usable in TNTlite

コンフリクトしているサブオブジェクトは紫で強調表示され、無効なサブオブジェクトは赤で強調表示されます。



Exit



Help

[情報を見る] アイコンで、〈オブジェクト情報〉ウィンドウを開きます。

[削除] アイコンで、コンフリクトや無効なサブオブジェクトを取り除きます。

プロジェクトファイルメンテナンスでバリデーションエラーを調整する方法

- メニューバーから [ツール] > [プロジェクトファイルの管理] を選択します。
- [情報を見る] アイコンをクリックし、〈オブジェクト情報〉ウィンドウを開きます。
- 紫や赤で強調表示されたサブオブジェクトまで、このウィンドウをスクロールします。
- 〈プロジェクトファイルのメンテナンス〉ウィンドウを使って、この強調表示された名前に移動します。
- [削除] アイコンを使って、無効やコンフリクト状態にあるサブオブジェクトを取り除きます。

さらに知りたいことがあれば...



以下の冊子をご覧ください：
プロジェクトファイルの理解とメンテナンス
(Understanding and Maintaining Project Files)

